



2010年11月19日

VOL. 48

とっとり・グローバルウォッチ

とっとり貿易支援センター情報誌

FHC CHINA 2010出展結果報告

県内企業6社1団体が上海市場へ挑戦

11月10日(水)～12日(金)、中国・上海市にて開催された東アジア最大級の国際食品見本市「FHC CHINA 2010」に県内企業6社1団体が出展し、上海食品市場への販路拡大に挑戦した。当機構3回目の出展となった今回、3日間の会期中に137件の商談が行われ、うち1件が成約となるなどの成果があった。

■事前のバイヤー訪問が功を奏す

当機構が平成20年度から上海に設置しているコーディネーター(株チャイナワーク)との連携のもと、当機構は見本市1ヶ月前に有望バイヤーを事前訪問し、出展商品のPRを行うなどの準備に力を入れた。その準備が功を奏し、バイヤーが会期中にブースを訪れ出展企業とスムーズな商談を行うことができた。

■2社が上海初挑戦

この度の出展者のうち2社が上海市場に初めて挑戦した。(有)一善やは、最近上海で目覚しく成長しているスイーツ市場を見据えて販路開拓の可能性を探った。また、農事組合法人広岡農場は、梨のスパークリン

グワインが現地の富裕層に受け入れられるかどうか探るため、空き時間に上海市内の高級スーパーで市場調査をされた。

■出展企業の声

会期中、鳥取県企業出展ブースには多くのバイヤーが来場され、それぞれの出展企業が積極的に自社製品のPRを行い商談をした。出展企業からは、「自社商品への注目度は高く、上海市場への参入は十分可能な印象」、「値段が多少高くても、十分な価値観を与えることができれば展開に問題はない」、「関税面でのハードルが高いと思うが、魅力がある国である」など前向きな声が多く聞かれ、上海市場が依然として有望な販路開拓先であることを再認識した。

今回の商談で可能性が高い案件を1つでも多く成約に結びつけるため、とっとり貿易支援センター(鳥取県産業振興機構、ジェトロ鳥取、さかいみなど貿易センター、境港貿易振興会)や上海コーディネーターと連携しながら、引き続き成約に向けたフォローアップを実施し、更なる海外販路拡大を目指していく。

■鳥取県出展概要

出展者	主な出展品
(有)一善や	菓子(抹茶ロールケーキ ほか)
(株)かにじまん	ベニズワイガニパウダー
鳥取県境港水産物輸出入促進協議会	冷凍水産加工品(つみれ、コロッケ ほか)
(株)ゼンヤクノー	健康茶(はと麦茶、黒豆茶 ほか)
(農)広岡農場	二十世紀梨スパークリングワイン、梅ドリンク
丸京製菓(株)	和菓子(どらやき、ふんわり焼き ほか)
(有)ルウ研究所	コラーゲン

*事業実施主体は、財団法人鳥取県産業振興機構
*ジェトロが運営する日本パビリオンに4ブース出展
*鳥取県境港水産物輸出入促進協議会は、(株)島谷水産、(有)小倉水産食品、(株)福栄の3社が出展

目次

FHC CHINA 2010 出展結果報告	P 1 P 2
最新の上海 ～現地レポート～ 32	P 2
現地発! 台湾月刊レポート 41	P 3 P 4
お知らせ	P 5

世界の祝日 12月

- 香港 25日 クリスマス
27日 クリスマス最初の平日
- 韓国 25日 クリスマス
- シンガポール 25日 クリスマス
- タイ 6日 国王誕生日
10日 憲法記念日
31日 大晦日
- ベトナム 27日 クリスマス
28日 ボクシングデー
- 米国 24日 クリスマス

出所：ジェトロ通商弘報
「世界の祝祭日2010年版」から



来場したバイヤーと商談



会場は多くの来場者で賑わっていた

■見本市概要

名称 FHC CHINA 2010
 日時 2010年11月10日（水）～12日（金）9：30～17：00（最終日は、16：00まで）
 会場 上海新国際博覧中心（SNIEC）
 主催者 華漢国際会議展覽（上海）有限公司
 参考(全体) 来場者数23,539人（去年は20,810人）

【(財)鳥取県産業振興機構海外支援グループ 早川】

最新上海 ～現地レポート～ 32 販売代理店との付き合い方②

前回の本誌47号（10月13日発行）では、代理店を通じて中国で自社製品を販売する際に、その代理店の信用性について事前調査しておくことが重要であり、どのような点を確認しておくべきかについて紹介した。では、信頼・信用性の問題をクリアした上で、どこまで自社の製品の販売に協力してくれるか、また、問題発生時にどのような対応をするのかという点についても、できるだけ詳細に協議しておくことが重要だ。

■代理店の取扱商品・実績の確認

規模が大きい或いは実力のある代理店はもちろん多様なアイテムを取り扱い、市場の需要に従って、取捨選択しながら取扱商品の販促活動を行っていく。そのため、代理店契約を締結した後も定期的あるいは頻繁に自社商品の販売状況や販促状況を確認し、代理店任せにならないようにしたい。

- ・ 自社と同様の商品の取り扱い実績はあるか（商品知識の有無、同商品に関する通関業務経験の有無、商品市場の精通度）
- ・ 情報提供、情報共有、コミュニケーション（代理店から自社の販売状況について適切な情報提供があるか、代理店とのコミュニケーションは潤滑か）

■代理店による販売活動

中国では世界中から巨大なマーケットを求めて多くの商品が集まっている。そのため競争が激しい。つまり、商品を陳列、あるいはインターネット上に掲載している

だけでは売れない。効果的な宣伝・広告を通じた販促活動が必要で、特に委託販売方式の場合、売れなかった場合の損失は日本企業が負うことになるため、代理店がどこまで熱心に協力してくれるかを確認しておくことが重要だ。食品については、店舗での試飲試食販売や小売先への働きかけをどの程度行ってもらえるか交渉しておいたほうがよい。

■クレームや問題に対する対応

中国ではますます市場の開放が進み、自由に中国国内で販売できるようになっているが、その反面、消費者の要求が高まり商品に対する評価がクレームという形で表れたり、代理店の認識不足のために、商品の取り扱いなどで消費者から訴訟事件を起こされるというリスクも考えられる。問題発生時の対応について、どのような窓口や体制が取られているか、責任の所在をはっきりさせているかなどについて、これまでの実績や現状について十分に理解しておく必要がある。

■備考

代理店契約については、双方が締結した契約内容とは別に、食品であれば、「食品安全法（2009年2月28日公布、6月1日施行）」などの法律が強制的に執行されることで思わぬ負担を強いられることがある。新しい場所や市場への進出には、希望的観測が膨らむが、契約の際にはあらゆるトラブルを想定して、実務上の対応に重点をおいた内容を作成しておくことをお勧めしたい。

【(株)チャイナワーク 孫】

現地発！台湾月刊レポート 41

統一阪急百貨店台北店

台湾統一グループと阪急百貨店の合併会社である統一阪急百貨店台北店が、台湾第二店舗として開幕した。高雄店については当初、話題にもなったがその後鳴かず飛ばず。しかし台北店には、UNIQLOという台湾大人気ブランドの導入で大きな業績をあげた。

■UNIQLO効果絶大

台湾の百貨店売上が好調である。台湾の聯合報によると「SOGO天母店が5日間で4億元、阪急は40万人店内爆発」との見出しで、台湾百貨店での週末バーゲン戦争が終了した。全台湾21の百貨店が参戦したが、SOGO天母店が5日間で4億元(日本円12億円)、統一阪急台北店に至っては4日間で40万人の来店者数で店内が人であふれかえった。今回最も人気だったのが統一阪急台北店。台北市内を観察してみると若者に人気がある東区・西門町(日本で言えば渋谷・原宿)を歩く人が二割も減ったのに対し、統一阪急台北店内は、客で身動きが取れなくなった。中でもUNIQLOの躍進が目を見届げる。購入するまでの行列は、平均で2~3時間。その他の日系店舗も善戦した。特にSamantha Thavasaの業績は数日間で数百万円にも達した。また同時に新しく開店したテレビショッピング系の実店舗百貨店、momo百貨は、飲み食いの人であふれた。大葉高島屋は、4日間の業績が合計3.5億元。予

定より10%の伸び率であり、宝飾関係の伸びが目立った。最近人気の落ちていた、観覧車で有名な美麗花にいたっても創業以来の記録を更新し2.3億元を売り上げた、とのことである。

台湾統一グループと阪急百貨店の合併会社である統一阪急百貨店台北店が、台湾第二店舗として10月7日に開幕したことが注目をあびている。日本でもUNIQLOの行列映像が流れたと思う。同店が公開した開幕後一ヶ月間の業績は、10億元(日本円30億円)を突破。同店総経理(COO)によると楽観視しても年間40億元の営業成績が残せそうとのこと。全体のパイが2,000億元である台湾百貨店市場において、新光三越、SOGO、遠東の三大百貨店グループに食い込んだようである。統一阪急百貨店台北店の成功の秘訣は、全売り場で新しい商品を投下したこと、四分の一は独立系のショップを入れたことである。10億の営業成績の中でも突出してUNIQLO効果が大きい。2億元近い売上を記録。五分の一を占めたことになる。UNIQLO自体でもオープン以来の来客数と営業収入は海外の店舗として最高を記録。また台湾で現在大人気である「OPENちゃん」キャラクターショップも人を集める効果に役立っている。今回は、統一阪急百貨店台北店を写真で紹介する。

＜次頁へ続く＞



台北市政府付近地図。統一阪急の商圏は新光三越、台北101ビルと重なる。



左上：OPENちゃんキャラクター
左下：UNIQLO入口

上中央：統一阪急入り口
下中央：UNIQLOは混雑緩和のため別入口

右上：台湾で実は珍しい地下鉄連携入り口
右下：UNIQLO行列。夜間、平日はだいぶ減った

■統一阪急の死角

ただ、統一阪急には死角もある。百貨店が箱貸しになっている点は、日本と変わらない。自社提案に頼らず他社ブランドショップを埋め込んでいくことは、百貨店にとってどうなのだろうという疑問。おりしも日本では阪急京都、阪急神戸の閉鎖等、阪急百貨店ブランド力が問われている。その点、台湾他百貨店に比べ厳しい感じもする。また合弁し無敵と思われる統一グループだが、過去には百貨店経営に失敗。今後どのように展開す

るか注目に値する。UNIQLOに限って言えば、テレビで「他国の在庫品を流している」「服の機能は、値段が高いが別社製品とかわりがないとする実験」等、ネガティブキャンペーンが流されているが、台湾では死角が無いように見える。

ちなみに現在（11/5時点）、台北で2010国際旅展が開かれている。来場者数は日々5～6万人の集客。鳥取の様子を写真でお知らせ。



鬼太郎はなかなかの人気



こちらが鳥取県ブース

統一阪急百貨店台北店

住 所：台北市信義區忠孝東路五段8號

電 話：02-2729-9699

URL：http://www.uni-hankyu.com.tw/taipei/index.asp

營業時間：日～木曜日 11時～21時30分
金、土、祝日前 11時～22時

お知らせ

中小企業支援安全保障貿易管理セミナー ～「輸出者等遵守基準」への取組に向けて～ のご案内

日本機械輸出組合は、中小企業の方々の輸出管理を支援するため、この基準の内容を説明する安全保障貿易管理セミナーを下記のとおり開催いたします。

- ★日時：2010年12月15日
14：00～17：00
- ★会場：鳥取商工会議所5階 大会議室
- ★講師：日本機械輸出組合部会・貿易業務グループ
輸出管理アドバイザー
- ★参加費：無料
- ★問合せ、申込先：
日本機械輸出組合
TEL：03-3431-9800
FAX：03-3431-0509

海外市場開拓緊急支援セミナー 「米国政治経済の現状と展望消費市場動向と環境ビジネス」のご案内

ジェトロ鳥取では「米国政治経済の現状と展望」をテーマに、中間選挙後の米国政治経済概況および、今後の消費トレンドや環境ビジネスについての最新情報をご提供します。

- ★日時：2010年12月10日
13：30～16：00
- ★会場：米子商工会議所7階 大会議室A
- ★主催：ジェトロ鳥取
- ★参加費：無料
- ★定員：30名（先着順）
- ★申込締切：12月8日（水）
- ★問合せ、申込先：
ジェトロ鳥取（担当：田口）
TEL：0857-52-4335
FAX：0857-52-4336

中小ベンチャー企業のための 模倣品対策説明相談会のご案内

企業の海外進出に伴い、日本企業の製品に対する模倣被害・産業財産権侵害の事例があつたとをたぢません。本セミナーでは、国内の産業財産権制度や具体的な事例等を交えてわかりやすく説明します。

- ★日時：2010年12月15日
第一部 10：00～15：00
第二部 15：00～17：00
（第二部の個別相談会は別途相談時間の予約が必要となります）
- ★会場：とりぎん文化会館2階第4会議室
- ★定員：30名
- ★参加費：無料
- ★問合せ、申込先：
発明協会 鳥取県支部
TEL：0857-52-6728
FAX：0857-52-6674

編集後記

今年5月に開幕した上海万博がその会期を終え、先月末に閉幕しました。当初心配されていた入場者数も過去最高の7300万人を超えとなり、メディアでも大きく報道されました。

中国語で万博のことを『世博』と言うのですが、今年9月末までに生まれた赤ちゃんのうち6,247人が『世博』という名前だそうです。そして、この『世博』さん、中国全体では3万人以上もいるとのこと！

このことから分かるように、中国では伝統的にその時代を象徴する出来事にちなんで子供を命名することがよくあります。例えば、2008年の北京オリンピックの際には『奧運』（オリンピックの意味）という名前が流行ったそうで、また、1949年解放後に生まれた人には『建国』『愛国』『解放』『文革』などの名前が多かったとか。

次は一体どんな名前が中国でブームとなるのでしょうか。【zao】

本誌『とっとり・グローバルウォッチ』では、皆様から、内容のご提案や掲載されている情報へのご意見・ご感想をお待ちしておりますのでメールでお気軽にお寄せください。また、受信希望（無料）の方は下記までご連絡ください。

お問い合わせ：（財）鳥取県産業振興機構 企業支援部
海外支援グループ（担当：早川）

E-mail：kaigai@toriton.or.jp
TEL：0857-52-6703 FAX：0857-52-6782



とっとり貿易支援センター 貿易に関する相談はこちらの窓口へ

【東部窓口】

- （財）鳥取県産業振興機構企業支援部
海外支援グループ
TEL 0857-52-6703
- ジェトロ鳥取貿易情報センター
TEL 0857-52-4335

【西部窓口】

- （株）さかいみなと貿易センター
TEL 0859-47-3900
- 境港貿易振興会
TEL 0859-47-3905

【その他関係機関】

- 境港管理組合港湾管理委員会事務局
TEL 0859-42-3705
- ジェトロ貿易相談デスク
TEL 0859-45-2203